

1. はじめに

PDFNET は、フォルダツリーを備えた PDF ビューア兼編集ツールです。

ページの結合・入れ替え・回転・削除・画像化・注釈・スタンプなど、日常業務で必要となる PDF 操作を一つの画面で直感的かつ効率的に行えます。

本書では、PDFNET の基本操作からライセンス版拡張機能までを説明します。

2. 特徴

- 画像ファイル(bmp,jpg,png,tif)を PDF へ変換
- 文字情報を削除(画像化)、文字情報の埋め込みに対応
- PDF の結合、ページの追加、削除、入れ替え、回転に対応
- 自分の印影を登録しておけば PDF 文書に直接押印が可能

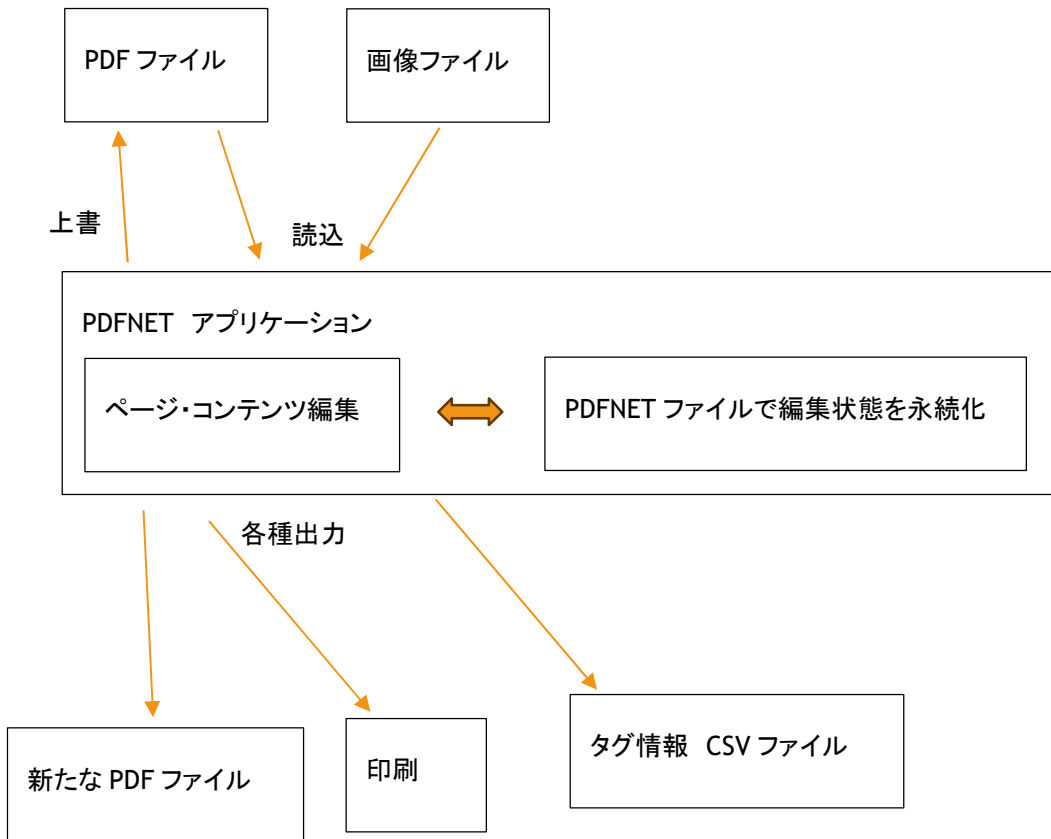
3. 動作環境

- 対応 OS:Windows 10 / Windows 11
- .NET 8.0
- CPU:x64
- メモリ:4GB 以上推奨

4. 起動方法

- zip ファイル内にあるセットアッププログラムを起動しデスクトップまたはプログラムメニューに作成された PDFNET アイコンから起動してください
- インストールにあたり管理者権限は不要です

PDFNET ワークフロー



画面構成

PDFNET は「フォルダツリー」「操作パネル」「PDF 構成」「プレビュー」の 4つの領域で構成されています。

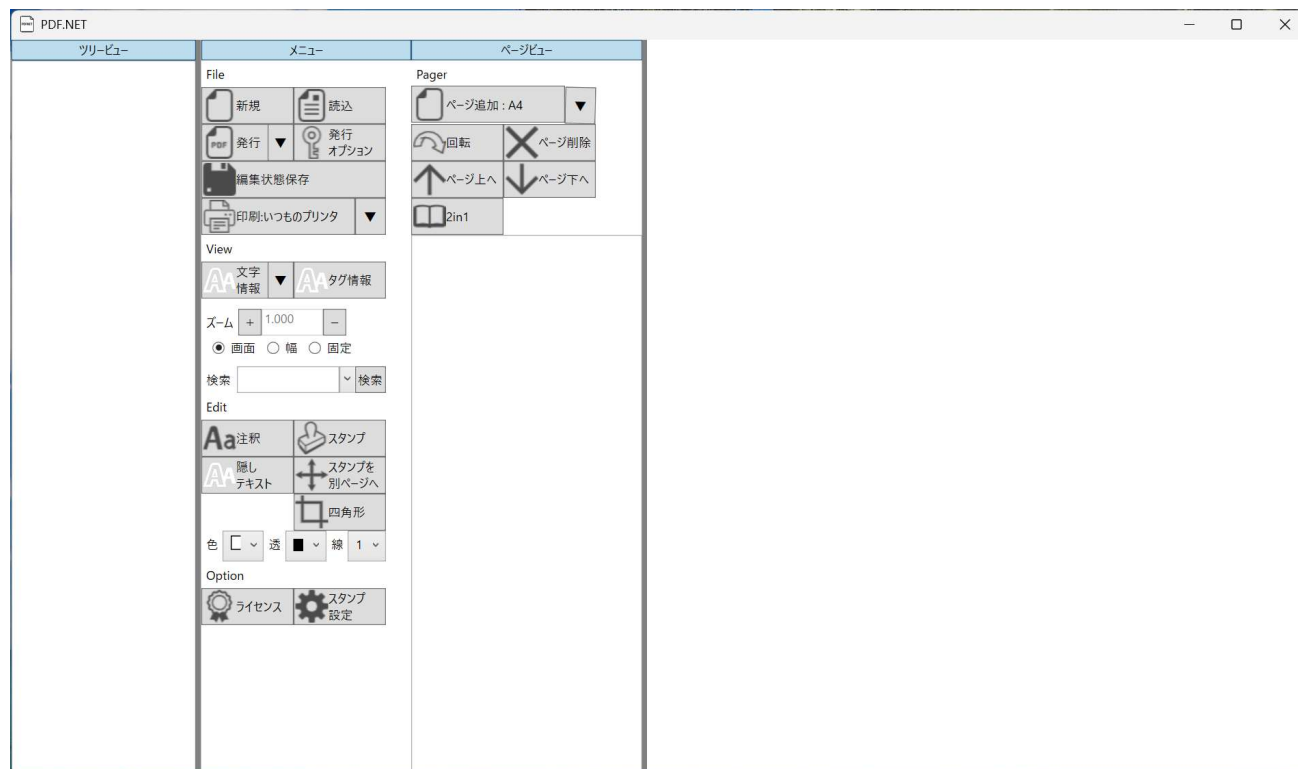


図 1:PDFNET の画面全体

1. フォルダツリー(左側)

- お気に入りのフォルダを登録・素早く表示、お気に入りフォルダへ素早く PDF ファイルを移動できます
- 選択したフォルダ内の PDF をツリー形式で表示
 - 並べ替え、ファイル名での抽出ができます
 - フォルダダブルクリックでフォルダをファイルエクスプローラで開きます
 - サブフォルダも自動的に読み込み
 - PDF を選択すると、中央にページ構成、右側にプレビューを表示

2. 操作パネル(中央左)

主な機能は以下の通りです。

- 【ファイル】
 - 新規(変更破棄)
 - 読込(ファイルからページを追加)
 - 発行 PDF ファイルを別名で保存 / 上書き保存 / 全文字情報を削除(画像化)

発行オプション（パスワード保護／権限付与）

編集状態を保存 PDFNET 形式

印刷（プレビュー／通常使うプリンタ／プリンタ選択）

○ 【編集】

注釈

スタンプ

スタンプを別ページへ

四角形

○ 【設定】

ライセンス

スタンプ設定

○ 【文字編集】

テキスト情報表示

隠しテキスト編集

文字起し(AI-OCR)

タグ別テキスト情報表示、EXCEL データ出力

○ 【PDF 構成】 …中央右

空白ページ追加

2in1

90 度回転

選択ページ削除

選択ページ上へ

選択ページ下へ

など、各種ページ構成編集機能を提供

○ 【PDF プレビュー】 …画面右側

ページ編集機能を提供

タッチパネル操作（ピンチイン／アウトのズーム調整、スワイプによるスクロール）に対応

基本操作

青字で記載されている内容は有償版でのみサポートされています。

1. ファイル

- 新規
現在の編集を破棄、キャンバスをクリアする
- ファイルを開く
デスクトップの PDFNET ショートカット、ドロップターゲット、またはメインウィンドウにファイル、ショートカット、フォルダをドラッグ & ドロップ
PDF はフォルダツリーから選択可能
保護された PDF も編集可能な状態で開きます
- 取り扱い可能なファイル形式
PDF
PDFNET (編集途中のファイル、有償版のみ生成)
bmp png jpg tif の各画像ファイル (PDF へ変換して開く)
 - ファイルを開くとそのファイルの所属しているフォルダツリー、PDF のページ構成とプレビューが表示されます。
- 編集状態を保存)
拡張子 **.PDFNET** のファイルとして編集状態を保存できる
PDFNET ファイルをダブルクリックでアプリが起動できる



図 2: ドロップターゲット (フリー版は赤色で表示されドラッグによる移動ができません)

- 印刷
通常使うプリンタ、リストのプリンタを選択して全ページ印刷
または印刷プレビューからページ・プリンタ・部数を指定
- ### 2. ページ構成の編集
- 空白ページの追加

任意の定型サイズの空白ページを追加します。

- 2in1

2ページを大きな1ページへ集約します。(A4 縦+A4 縦=A3 横)

この際アノテーションは全て焼き付けられます

- 90度回転

1. 回転したいページを選択
2. 「90度回転」ボタンを押すたびに右回りに回転

- ページの削除

1. 削除したいページを選択
2. 「選択ページ削除」または Delete キーで削除

- ページの入れ替え

「選択ページ上へ」「選択ページ下へ」で移動(複数のページを一度に移動できます)

- PDF の結合

PDF を開いた状態で「ファイルから追加」

または PDF を画面にドロップすると結合されます

- PDF 発行

編集内容を PDF に焼き付けて出力、ページ編集内容は変更できなくなります

「全文字情報を削除(画像化)」の有無を選択可能

3. アノテーション編集

- 注釈

フォント、サイズ、色を指定して文字を書き込み

PDF へ焼き付けるまでは移動・再編集・削除が可能

注釈へ任意のタグ名称を付与し、焼き付け後正確にテキストを抽出できます

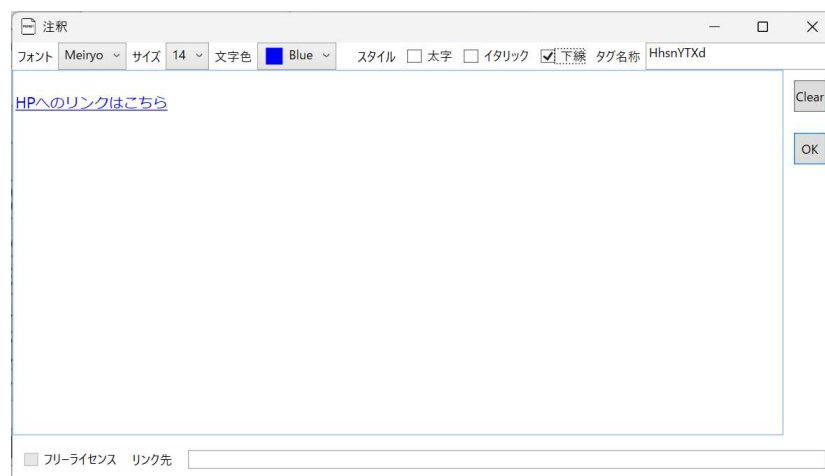


図 3: 注釈編集画面

- 四角形
枠線、塗りつぶし、色、透過度を指定して描画
焼き付け前は移動・削除が可能
- スタンプ
スタンプ設定で登録した画像を押印
スタンプ設定せずにクリップボードの画像をスタンプとして使用可能
焼き付け前は移動・削除が可能
- スタンプを別ページへ
編集中のアノテーションを別ページへ一括移動
ベースの PDF を更新した時、注釈の差し替えがスムーズ
固定的な注釈を施すテンプレートをあらかじめ用意して作業を効率化

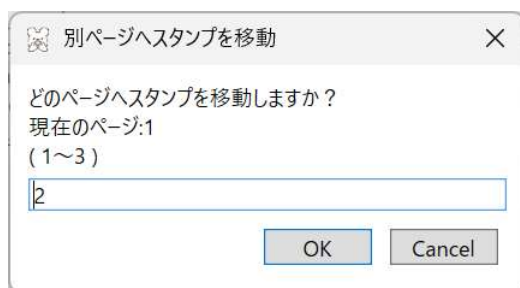


図 4:スタンプを別ページへ

- 編集モードはプレビュー画面を右クリックすると解除できます
- アノテーションを右クリックすると、前面、背面への重なり順を指定できます

4. 拡張機能

- 隠しテキスト編集
検索性テキストを埋め込む機能
画像のみの PDF の検索性を高めたい場合に有効
- 文字情報
 - 選択したページ内のテキスト情報を表示します
 - 全てのページのタグをマトリクスで表示します

設定

1. ライセンス認証

License Key を入力し「Regist」を押すとライセンス認証が完了

認証後、有償版機能が有効化されます

「Clear」でライセンスを解除（認証した PC でのみ可能）

解除後のライセンスキーは別 PC で再利用できます



図 5: ライセンス認証画面

2. スタンプ設定

bmp / png / jpg / gif / emf / wmf をウィンドウにドロップして登録

出力サイズは標準のサイズから選択する他、pt(0.4mm)単位で指定可能



図 6 スタンプ設定画面

オープンソースコンポーネントについて

PDFNET の内部処理(PDF の画像化・ページ操作・埋め込み処理など)は、オープンソースの PDFNetworker (AGPL) によって実行されています。

PDFNetworker は PDFNET とは プロセス分離されており、PDFNET に組み込まれたりリンクされたりすることはありません。

そのため、PDFNetworker の AGPL ライセンスは PDFNET には適用されません。

PDFNetworker のソースコードは GitHub で公開されています。

内部処理の透明性を確保するため、どなたでも参照できます。

GitHub:

<https://github.com/ourssoft/PDFNetworker>

ライセンス・著作権

PDFNET は OURSSOFT によって開発・配布されています。

更新履歴

バージョン	内容
1.0.0.0	初版リリース
1.0.0.1	機能付与 (発行オプション タグ機能)
1.0.0.2	機能付与 (検索文字ハイライト)
1.0.0.3	配布をフレームワーク依存へ変更
1.0.0.4	機能付与 (一時スタンプ) 画像形式に EMF/WMF を追加
1.0.0.5	検索機能拡張 (ツリービュー内のフォルダを対象に検索する)
1.0.0.7	機能付与 (フォルダお気に入り登録機能 プログラム更新チェック機能 AI-OCR 機能:お試し版につき全体での回数制限あり)
1.0.0.8	機能付与 (保護された PDF の制限の解除)
1.0.0.9	ツリービュー機能拡充(ファイル名抽出・並べ替え・お気に入りフォルダへのファイルの移動)